

## 第2回別海町自治推進委員会 概要

開催日時：令和3年3月23日（火）午前10時00分から午前10時40分まで

開催場所：別海町役場 2階 201会議室

出席委員：鈴木秋弘、森重直治、吉野朋博、大森和男、大橋正汰、高橋智美、武田隆  
（欠席委員 佐藤栄子）

### <会議次第>

1 開 会

2 議 事

議題1 前回の振り返り

議題2 「べつかい協働のまちづくり補助金」の交付実績について

議題3 別海町自治基本条例の条文の見直し及び別海町議会基本条例（草案）との表現の統一について

3 その他

4 閉 会

### 1 開 会

### 2 議事

#### 議題1 前回の振り返り

資料1を用い、前回の開催内容を確認。

#### 議題2 「べつかい協働のまちづくり補助金」の交付実績について

資料2を用い、補助金の交付実績を報告。

### 意見・質問

#### 委員

まちづくり補助金の「公募型」と「一般型」の仕切りはどのようになっていますか。  
一般型は同じ団体が継続して交付を受けていますが、交付回数に上限はないのですか。

#### 事務局

「一般型」については、継続的な活動を想定しておりまして上限回数は設けていません。

「公募型」については、団体の立ち上げ時の経費ですとか単発的なイベントですとかありまして、同一の目的をもって実施する事業については3回を限度としています。各まちづくり団体が行う活動のきっかけづくりということで、初期の段階では資金等の不足が生じているということもあることから活動を支援しています。しかしながら、未来永劫、町の補助金を受け続けるということではなく、自立した活動につなげていただきたいということで上限回数を設けているところです。

委員

資料2の一般型の「事業の概要」欄が、ずっと同じ内容になっていますが、よりよいものになっていくべきではないでしょうか。そこは、町としてどう考えていますか。

事務局

一般型は、公共財産の保全ですとか継続的な活動に補助することとしていまして、持続可能な取り組みとなるよう、引き続き活動を応援していくという考えです。

### 議題3 別海町自治基本条例の条文の見直し及び別海町議会基本条例（草案）との表現の統一について

資料3、3-1、4を用い、わかりやすさや議会基本条例（草案）の表現を考慮し、見直しが必要と思われる箇所を説明。

#### 意見・質問

委員

資料をもらったときに違和感があって、自治基本条例が最高規範となっているのに、資料3-1で議会基本条例にならう、となっていました。説明の中で、表現の統一ということだったので理解はしましたが。

事務局

自治基本条例が最高規範であることは間違いありません。

議会基本条例は、あくまで自治基本条例の範囲の中でやれることを規定しています。

具体的な規定というところでは議会基本条例にならうということはないですが、条文の表現は、町民の皆さんに示したときに、わかりやすさが必要であると考えています。

委員

今、説明があった内容以外のところも、改めてきちっと精査をしますか。

説明以外のところも直さないといけないところがあったのでお聞きします。

事務局

今回は、事務局の方で拾い上げた部分を提示させていただいたところですが。

具体的なところは、今後、委員会で話をさせていただくことになりますが、文言もその過程で直っていく部分が出てくるのかなと思っています。

ですので、今回の内容が全てではないということで理解いただければと思います。

委員

直した後の逐条解説は、今後、いろいろな所で目にするようになると思いますが、修正に当たっては、メリハリとといいますか、区切り点とか太字にするとか、見やすいものしていただきたい。

事務局

逐条解説の作成につきましては、解説部分の表現の仕方も、委員の皆さんから意見をいただきながら、町民の皆さんにわかりやすいものにしたいと考えています  
今後も忌憚のない意見をいただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

委員

来年度、委員会は何回ぐらい開催したいと考えていますか。

事務局

3回と予定していますが、必要があれば回数を増やしていくことも考えています。

総合政策課長

条例の改正となりますと議会に修正案を提出することになります。スケジュールの関係上、年度の前半に委員会の開催が多くなることも想定されますので、どうぞよろしくお願いいたします。

### 3 その他

特になし

### 4 閉 会